

.....

日本看護倫理学会第10回年次大会 プログラム

2017年5月20日（土）・21日（日）

.....

1日目：5月20日（土）

総 会 【11：00～12：00】

第1会場 大ホール（1F）

大会長講演 【13：00～13：45】

第1会場 大ホール（1F）

テーマ：看護の役割拡大の礎（いしずえ）となる倫理

演 者：小野 美喜（大分県立看護科学大学 教授）

座 長：長谷川美栄子（日本看護倫理学会 理事長、医療法人東札幌病院 副院長）

海外招聘講演 【13：50～15：50】

第1会場 大ホール（1F）

テーマ：Advanced Practice Nurses: Prepared to Lead and Support 'Good' Practice

よい実践を導き支える高度実践看護師

演 者：Pamela J. Grace, RN, PhD, FAAN（Associate Professor of Nursing and Ethics, William F. Connell School of Nursing, Boston College, USA）

座 長：八代 利香（鹿児島大学 医学部 保健学科 教授）

通訳者：宮内 信治（大分県立看護科学大学 准教授）

シンポジウム I 【16：00～17：30】

第1会場 大ホール（1F）

テーマ：特定行為に係る倫理的な判断と看護実践

座 長：松月みどり（愛知医科大学 教授）

パネリスト：木澤 晃代（日本大学病院 看護部長

前 日本看護協会 看護研修学校 認定看護師教育課程 特定行為研修教員）

本田 和也（独立行政法人国立病院機構長崎医療センター／診療看護師（NP））

廣瀬 福美（社会医療法人小寺会介護老人保健施設 鶴見の太陽／診療看護師（NP））

竹中 愛子（公益社団法人大分県看護協会 会長）

事例検討会 【16：30～17：30】

第4会場 201・202会議室（2F）

ファシリテーター：小西恵美子（鹿児島大学 医学部 客員研究員、長野県看護大学 名誉教授）

平野 亙（大分県立看護科学大学 准教授）

交流集会 1 【16：30～17：30】

第2会場 大会議室（3F）

テーマ：臨地実習を倫理教育にどう生かすか？

演 者：足立 智孝（亀田医療大学 教授）

交流集会 2 【15：20～16：20】

第3会場 302・303会議室（3F）

テーマ：臨床に活かす看護倫理教育 ―現状と課題―

演 者：堀井 泰明（天使大学 看護栄養学部 教授）

交流集会 3 【15：20～16：20】

第4会場 201・202会議室（2F）

テーマ：クリティカルケアで臨床倫理分析と倫理調整をするために

―ACTce-CCMの開発と活用―

演 者：山勢 博彰（山口大学大学院 医学系研究科 教授）

2日目：5月21日（日）**Welcome 講演** 【9：20～9：50】

第1会場 大ホール（1F）

テーマ：地域のニーズに応えることは未来につながる

演 者：村嶋 幸代（大分県立看護科学大学 理事長・学長 東京大学名誉教授）

テーマ：「看護者の倫理綱領」とダイバーシティ

演 者：森 照明（社会医療法人敬和会 統括院長）

講演 I 【10：00～11：00】

第1会場 大ホール（1F）

テーマ：日々の実践に注ぐ倫理の眼：原則、徳、ケアの倫理のアプローチを中心に

演 者：小西恵美子（鹿児島大学 医学部 客員研究員、長野県看護大学 名誉教授）

座 長：小野 美喜（大分県立看護科学大学 教授）

講演 II 【11：10～12：10】

第1会場 大ホール（1F）

テーマ：臨床倫理とナラティブのすすめ

演 者：金城 隆展（琉球大学医学部附属病院 地域医療部 臨床倫理士）

座 長：平野 互（大分県立看護科学大学 准教授）

シンポジウム II ― 市民公開講座 ― 【13：50～15：20】

第1会場 大ホール（1F）

テーマ：「患者が意思決定できないとき」

座 長：中尾 久子（九州大学 医学部 保健学科 教授）

パネリスト：高橋久美子（大分県立病院 看護師長／助産師）

三浦 恵子（公益社団法人認知症の人と家族の会 大分県支部／世話人）

梶原真由美（大分健生病院 理事長／医師）

久保井 撰（九州合同法律事務所／弁護士）

交流集会 4 【13：50～15：20】

第2会場 大会議室（3F）

テーマ：「医療や看護を受ける高齢者の尊厳を守る・身体拘束を予防する」

私たちにできることは？事例から学ぼう

〔日本看護倫理学会臨床倫理ガイドライン検討委員会企画〕

演 者：長谷川美栄子（医療法人東札幌病院 副院長）

交流集会5 【10：00～11：00】

第3会場 302・303会議室（3F）

テーマ：教育・臨床現場での倫理カンファレンスを広めよう
—患者の最善の利益を守るという目標に向かって—
演 者：浦出 美緒（防衛医科大学校）

交流集会6 【11：10～12：10】

第3会場 302・303会議室（3F）

テーマ：「役立つ」倫理研修ってなんだ？ —今現場に求められている倫理研修とは—
演 者：中村 充浩（東京有明医療大学 看護学部）

交流集会7 【10：00～11：00】

第4会場 201・202会議室（2F）

テーマ：看護研究の倫理を共に語り、考えましょう
—悩みや疑問を研究倫理支援者と共有しませんか？—
演 者：有江 文栄（上智大学 生命倫理研究所、文部科学省 研究振興局 生命倫理・安全対策室）

交流集会8 【11：10～12：10】

第4会場 201・202会議室（2F）

テーマ：「看護管理にかかわる倫理」の現状と課題について考えよう！！
演 者：綾田美紗姫（日本赤十字社医療センター）

交流集会9 【13：50～15：20】

第4会場 201・202会議室（2F）

テーマ：臨床看護師の論文投稿をじゃましているのはなんだ？ [日本看護倫理学会編集委員会企画]
演 者：大出 順（藤枝市立総合病院 救急センター）

.....

一 般 演 題 口 演

2017年5月20日（土）・21日（日）

会場：第2会場 大会議室・第3会場 302・303会議室

.....

1日目：5月20日（土）

口演1（患者の尊厳・アドボカシー）【15：20～16：20】 第2会場 大会議室（3F）

座長：大戸 朋子（前大分大学医学部附属病院 看護部長）

- 01-01 療養病棟における日常ケア時の看護職員の倫理的視点
三輪 恵里 [友愛病院会 黒部温泉病院]
- 01-02 臨床現場での倫理的問題に対する解決方法の現状と課題
伊藤 千晴 [人間環境大学 看護学部 看護学科]
- 01-03 整形外科疾患をもつ高齢者の身体拘束を行わないための予防的ケア
玉山 清美 [大分県立病院]
- 01-04 小児領域の看護師の子どもの権利に関する認識
来生奈巳子 [国立看護大学校]

口演2（退院支援）【16：30～17：30】 第3会場 302・303会議室（3F）

座長：生野 秀子（大分赤十字病院 看護副部長）

- 02-01 精神疾患のため意思疎通が困難で入退院を繰り返す患者の
入院か在宅かをめぐる倫理検討
岡野 照美 [大阪大学医学部附属病院]
- 02-02 誰のための地域連携？転院前日に入所を拒否された
A氏（くも膜下出血、正常圧水頭症）70歳代、女性の事例
山邊 素子 [いわき明星大学 看護学部]
- 02-03 独居高齢者の自己決定権に基づいた退院支援の一考察
福田 順子 [社会医療法人弘仁会 大島病院]
- 02-04 重篤な疾患を持つ患児の家族の心の揺らぎに向き合う
渡邊 理恵 [医療法人天翔会 鹿児島こども訪問看護ステーション]

2日目：5月21日（日）

口演3（道徳的感受性）【10：00～11：00】 第2会場 大会議室（3F）

座長：玉井 保子（大分県立病院 副院長兼看護部長）

- 03-01 道徳的感受性に関する看護師への実態調査：
臨床看護師のための倫理教育に向けて
福宮 智子 [昭和大学病院／昭和大学 保健医療学部]

- 03-02 道徳的感受性質問紙日本語版 J-MSQ2017の開発
前田 樹海 [東京有明医療大学]
- 03-03 倫理的行動力に関する看護師への実態調査：
臨床看護師のための倫理教育に向けて
福宮 智子 [昭和大学病院／昭和大学 保健医療学部]
- 03-04 大学病院に勤務する看護師の自尊心の関連要因
—患者に対する陰性感情経験を視野に入れて—
松浦利江子 [人間環境大学 看護学部]

口演4（終末期や治療に関する意思決定支援）【11：10～12：10】 第2会場 大会議室（3F）

座長：廣田 真里（別府医療センター 看護部長）

- 04-01 終末期がん患者・家族の意思決定の現状に関する文献レビュー
鈴木真理子 [佐久大学 看護学部]
- 04-02 精神疾患を合併した癌患者への意思決定支援の振り返り
東田 直子 [大分県立病院]
- 04-03 筋萎縮性側索硬化症患者、家族への意思決定支援の振り返り
佐藤 謙次 [大分県立病院]
- 04-04 無医島に暮らす住民の将来暮らす場所に対するニーズ
田畑千穂子 [鹿児島大学大学院 保健学研究科 保健学専攻博士後期課程]

口演5（提言・報告）【13：50～15：05】 第3会場 302・303会議室（3F）

座長：甲斐 仁美（大分市医師会立アルメイダ病院 副院長兼看護部長）

- 05-01 看護師の医療安全意識の倫理的考察
—職種間及び経験年数比較に注目した実態調査より—
三次 貴大 [久留米大学 医学部 看護学科]
- 05-02 治験コーディネーターに必要な倫理的配慮に関連する因子とその様相
井上 弘子 [新見公立大学]
- 05-03 看護学生を対象とした質問紙調査は本当に学生の実態を反映しているのか
前田 樹海 [東京有明医療大学]
- 05-04 看護職派遣経験がないへき地医療拠点病院の看護管理者の認識から見える課題
楠元 裕佳 [鹿児島大学 医学部 保健学科]
- 05-05 「ダイバーシティセンター」設立と活動報告
栗秋 良子 [社会医療法人敬和会 大分岡病院]

.....

一 般 演 題 示 説

2017年5月20日（土）・21日（日）

会場：大ホールホワイエ 2F・3F

.....

討論1 5月20日（土）16：00～17：00

示説1（身体拘束の倫理的課題）

会場 大ホールホワイエ2F

- P1-01 精神科病棟における身体拘束の現状と今後の課題
佐々木則子 [名寄市立総合病院 看護部]
- P1-02 亜混迷状態患者に対する身体拘束の振り返り
—事例検討後のアンケート調査から見えたこと—
佐々木則子 [名寄市立総合病院]
- P1-03 新生児の身体拘束減少に向けた取り組み
～看護師のアセスメント向上を目指して～
細井 広江 [日本大学医学部附属板橋病院]
- P1-04 身体抑制監査表を用いた実態調査続報
金山 直美 [大阪赤十字病院]
- P1-05 前医で身体拘束を受けていた患者への看護
～入院時の病棟看護課長の思いと看護の工夫～
鈴木 美好 [医療法人東札幌病院]

示説2（医療安全）

会場 大ホールホワイエ2F

- P2-01 インフルエンザ流行期間における面会制限措置中の終末期がん患者への関わり
竹内 可愛 [岩手医科大学附属病院]
- P2-02 医療安全のための看護師間のチームワークとインシデントの検討における倫理的考察
中山 麻由 [久留米大学 医学部 看護学科]

示説3（看護基礎教育における倫理教育）

会場 大ホールホワイエ3F

- P3-01 看護基礎教育における領域別臨地実習に関する倫理教育の現状と課題
奥山 幸子 [京都府医師会看護専門学校]
- P3-02 高齢者の尊厳を守る倫理行動をとるために～介護学生の実習後レポートから～
小出えり子 [富山福祉短期大学 看護学科]
- P3-03 看護倫理教育方略の検討—5色カード法による死に逝く過程の学習効果—
山本 真弓 [国際医療福祉大学 福岡看護学部]
- P3-04 改訂道徳的感受性質問紙日本語版(J-MSQ)の学生版第2版の開発—中間報告—
滝沢美世志 [中部大学 生命健康科学部 保健看護学科]
- P3-05 学生にとって実習しやすい環境づくりへの取り組み
—臨床指導者による他部署評価の効果—
橋元久美子 [鹿児島大学病院]

- P3-06 介護予防体操作成ボランティアの活動参加が学生に与えたもの
—高齢者との関わりで学んだ人権擁護について—
北端 恵子 [朝日大学 保健医療学部 看護学科]
- P3-07 チーム医療の推進のための「協力力」をいかに育むか：
基礎教育における協同学習への期待
河野 梢子 [久留米大学 医学部 看護学科]
- P3-08 胃瘻造設に関する A 大学看護学生の認識調査
小金 千秋 [大分県立看護科学大学]

示説4 (倫理委員会活動)

会場 大ホールホワイエ3F

- P4-01 看護倫理委員会活動報告 (第2報)
—看護倫理リンクナースによるファシリテーターの役割活動を強化して—
塚本 由紀 [愛知医科大学病院]
- P4-02 急性期病院における看護師の看護倫理問題に対する意識調査
川村 美香 [尾道市立市民病院]
- P4-03 看護部倫理委員会による倫理教育と事例検討会の推進
藤本 直美 [大分大学医学部附属病院]

討論2 5月21日 (日) 13:40~14:40

示説5 (臨床における倫理研修)

会場 大ホールホワイエ2F

- P5-01 高齢者の尊厳を守る職場風土に向けての取り組み
~チェックリスト活用による倫理研修後の行動を振り返って~
原田 洋美 [五省会医療法人西能病院 看護部]
- P5-02 看護師を対象としたインフォームドコンセントに関する教育の現状
—全国の国公立病院への調査—
田島 康子 [福岡大学 医学部 看護学科]
- P5-03 新人看護師を対象とした看護倫理研修報告—看護倫理ラダー構築を目指して—
原 美穂 [久留米大学病院]
- P5-04 総合病院における卒後3年目を対象とした看護倫理研修の評価
龜山 千里 [総合病院土浦協同病院]
- P5-05 新卒看護師と2年目の職業経験内の倫理的問題の変化と倫理教育への示唆
相羽 利昭 [東京純心大学 看護学部]
- P5-06 A 病院 B 病棟における倫理的行動力の向上に向けた取り組みと評価
木村 禎 [札幌市病院局市立札幌病院]
- P5-07 入職直後の新人看護師が捉えている倫理的問題をふまえた看護倫理教育の検討
石村 愛 [関西電力病院]
- P5-08 A 施設の看護倫理研修への取り組み
小畑 絹代 [大分県立病院]
- P5-09 中堅看護師を対象とした看護倫理研修報告—看護倫理ラダー構築を目指して—
原 美穂 [久留米大学病院]

- P5-10 看護倫理研修Ⅰ（新人看護師対象）、看護倫理研修Ⅱ（中堅看護師対象）の
評価【経過報告】—倫理的行動尺度を使用して—
原 美穂 [久留米大学病院]
- P5-11 倫理的問題への対応能力向上をはかる
—副看護師長会議としての取り組みと副師長にとっての意義—
八巻 和子 [国立病院機構甲府病院]

示説6（臨床倫理の方法と実践）

会場 大ホールホワイエ3F

- P6-01 地域包括ケア病棟における退院調整困難な患者への支援
—臨床倫理検討シートを用いたカンファレンスの実施—
菅原 玉枝 [名寄市立総合病院 看護部]
- P6-02 精神障害者の退院支援における良い看護とは？
蔡 小瑛 [梅花女子大学]
- P6-03 血液内科病棟において臨床倫理の4分割法を用いた患者との関わり
水谷 有希 [独立行政法人国立病院機構 広島西医療センター]
- P6-04 診療看護師（NP）が職務上経験した倫理的問題の事例に関する調査研究（第一報）
望月 啓央 [大分県立看護科学大学大学院 修士課程]
- P6-05 終末期における療養場所の選択において患者の意思を支える看護
小林 理絵 [天心堂へつぎ病院]
- P6-06 乳癌治療後乳房の授乳に対する意思決定支援
～他職種協働による情報提供を実践して～
鮫島 雅子 [鹿児島市立病院]
- P6-07 倫理的視点を持ちケアを行う事を阻害する要因の調査
～ベッドサイドケアに焦点を当てて～
木村 俊 [信州大学医学部附属病院]
- P6-08 重症心身障碍児（者）・家族との関わりから倫理的配慮についての看護師の思い
古川 泰史 [国立病院機構広島西医療センター 成育心身障がいセンター]
- P6-09 診療看護師（NP）が経験したインフォームドコンセントに係る
倫理的場面とその対応
河野 梢子 [久留米大学 医学部 看護学科]
- P6-10 診療看護師（NP）が経験した特定行為に係る倫理的場面とその対応
甲斐 博美 [大分県立看護科学大学]
- P6-11 徳島県に住む妊産婦および乳幼児を持つ母親が
避難所での生活をイメージした時の思い
福岡 美和 [徳島大学大学院 医歯薬学研究部]
- P6-12 専門看護師が倫理的感受性を高めていく過程
西岡 友美 [徳島県立富岡東高等学校羽ノ浦校]
- P6-13 視覚・聴覚の重複障害がある患者の意思決定支援の振り返り
山本美佐子 [大分県立病院]
- P6-14 患者・家族からの苦情を倫理的視点で考えた事例
猜山真由美 [鹿児島大学病院]

.....

ランチオンセミナー

2017年5月21日（日）

.....

共催：株式会社メディコン

ランチオンセミナー1【12：30～13：30】

第3会場 302・303会議室（3F）

<テーマ>

患者の Quality of Life を高める PICC

（末梢挿入型中心静脈カテーテル：Peripherally Inserted Central venous Catheter）

座 長：松月みどり（愛知医科大学大学院 クリティカルケア看護学 教授）

演 者：筑井菜々子（公益社団法人地域医療振興協会 JADECOR-NDC 研修センター 診療看護師）

共催：東洋羽毛九州販売株式会社

ランチオンセミナー2【12：30～13：30】

第4会場 201・202会議室（2F）

<テーマ>

より良い睡眠のために

演 者：久保 工（東洋羽毛工業株式会社 本社営業開発部）

共催：日本コヴィディエン株式会社

ランチオンセミナー3【12：30～13：30】

第2会場 大会議室（3F）

<テーマ>

特定行為におけるより安全な臨床テクニックの紹介

～明日からできる！ハンディーエコーと血管可視化装置『ミルサス』の使い方～

座 長：北野 敬明（大分大学医学部附属病院 麻酔科 教授）

演 者：秋吉浩三郎（九州大学病院 麻酔科蘇生科 講師）

内野 哲哉（大分大学医学部附属病院 麻酔科 助教）

田村 委子（国立病院機構別府医療センター）